

長野大学の新学部設置について

1 「共創情報科学部」及び「地域経営学部」の新設

公立大学法人長野大学は、平成29年4月の公立化を契機に、法人設立者である上田市と連携しながら、学部学科の再編や大学院の設置などの大学改革に取り組んできた。

この度、情報科学を基盤とする理系新学部「共創情報科学部」及び既存学部の環境ツーリズム学部と企業情報学部を再編した「地域経営学部」の設置について、文部科学省により設置届出が受理され、令和8年4月に新設することが決定した。

(1) 共創情報科学部：3つのコースを横断的に学び多様な視点を育む

○知能コース

- ・AIを中心とするICTの仕組みと応用方法を学ぶ

○デザインコース

- ・人間中心発想でモノやコトを創り出し提案する方法を学ぶ

○環境コース

- ・自然環境保全と経済成長を情報技術により両立させる方法を学ぶ

(2) 地域経営学部：2つのコースにより地域協働による価値創造を学ぶ

○経営イノベーションコース

- ・地域企業の技術や資源を生かした経営や事業、商品のイノベーションを推進できる人を育成

○地域サステナビリティコース

- ・地域の資源や自然環境を生かした地域づくりや観光まちづくりを推進できる人を育成

(3) 大学院「共創情報科学研究科共創情報科学専攻（修士課程）」の設置

専門委員会及び審査会による審査を経て、9月上旬に認可となる見込み。



2 学生募集

届出受理により学生募集が可能となったため、長野大学において7月26日(土)、27日(日)及び8月23日(土)、24日(日)にオープンキャンパスを予定している。
また、高校訪問など募集に向けた取組も本格化させていく。